

「ホワイト物流」推進運動

持続可能な物流の実現に向けた自主行動宣言

企業・組合名	役職	氏名	所在地	主たる事業	ホームページ
日野自動車株式会社	CMO (チーフものづくりオフィサー)	志賀得一	東京都	製造業	https://www.hino.co.jp/

当社は、「ホワイト物流」推進運動の趣旨に賛同し、以下のように取り組むことを宣言します。

最終更新: 2023年3月1日

(取組方針)

・事業活動に必要な物流の持続的・安定的な確保を経営課題として認識し、生産性の高い物流と働き方改革の実現に向け、取引先や物流事業者等の関係者との相互理解と協力のもとで、物流の改善に取り組めます。

(法令遵守への配慮)

・法令違反が生じる恐れがある場合の契約内容や運送内容の見直しに適切に対応するなど、取引先の物流事業者が労働関係法令・貨物自動車運送事業関係法令を遵守できるよう、必要な配慮を行います。

(契約内容の明確化・遵守)

・運送及び荷役、検品等の運送以外の役務に関する契約内容を明確化するとともに、取引先や物流事業者等の関係者の協力を得つつ、その遵守に努めます。

No.	分類番号	取組項目	取組内容
1	A ①	物流の改善提案と協力	・物流業者から困りごと等の改善要請があれば、内容を伺い真摯に対応しております。 ・荷卸し、付帯作業等は庭先渡しルールとしてトヨタグループの一員として共有、推進しております。
2	A ⑨	荷主側の施設面の改善	・荷役作業エリアの屋内荷役化等、荷役作業者の作業負荷軽減を図り働きやすい環境整備に取り組んでいます。
3	A ⑭	船舶や鉄道へのモーダルシフト	・長距離輸送及び車両陸送は鉄道やRORO船への利用の転換を進めています。
4	D ①	荷役作業時の安全対策	・”安全な作業は作業の入り口”として、労働災害を防止するため、安全な作業手順の明示、安全通路の確保、歩車分離等の対策を講じるとともに、事故が発生した場合には速やかに監督官庁へ届けています。
5	F ①	補給部品物流の共同輸送	・ドライバ不足対策、CO2低減を目的として、他社との共同輸送の取り組みを進めています。
6	F ②	コンテナラウンドユースの促進	・コンテナラウンドユースによるドライバー不足への対応と、CO2低減を進めております。

PR欄	【『日野グローバルロジスティクス株式会社』を設立し、グループの物流体制最適化を推進】 日野グループ全体の物流体制を一本化することで、業務の効率化を図ると共に意思決定を迅速化します。 これにより物流現場の困りごとを現地現物で吸い上げ、スピード感を持って課題に取り組み、 社会・お客様・日野グループ全体の物流効率化を通じて社会課題の解決に貢献していきます。
-----	---